

■新 LIFE システム稼働開始のお知らせ 厚労省
令和 6 年度報酬改定に対応した変更点と移行手続き

・厚生労働省老健局は、令和 6 年 6 月 20 日に「科学的介護情報システム (LIFE)」の新バージョン稼働に関する通知を発表した。新 LIFE システムは、令和 6 年度の介護報酬改定に対応しており、介護事業者や施設に対して重要な変更点と移行手続きの詳細を提供している。

●新 LIFE システムの主な変更点

新 LIFE システムは、令和 6 年 8 月 1 日から稼働を開始する。新システムの主な変更点は以下の通り。

- ▷介護報酬改定に対応した様式情報の登録が可能：直接登録および CSV 連携登録がサポートされる。
- ▷入力支援機能の追加：様式情報の入力がより簡単になる。
- ▷利用者情報の編集が可能：管理ユーザーだけでなく操作職員も個人情報を除く利用者情報の編集ができる。
- ▷一部重複項目の更新が可能：様式情報入力時に、要介護度などの重複項目を更新できる。
- ▷一体的計画書の出力機能追加：リハビリ、個別機能、栄養、口腔の計画書を一体的に出力できる。

詳細な変更点については、8 月 1 日に公開される操作説明書を確認。

●旧 LIFE システムからの移行

旧 LIFE システムを利用している事業所・施設は、令和 6 年 7 月 30 日までに新 LIFE システムへの移行作業を完了する必要がある。7 月 31 日はメンテナンスのためシステムが停止する予定。移行作業については、「LIFE 移行ガイド」を参照。

- ▷旧 LIFE システムの停止日：旧 LIFE システムは、令和 6 年 7 月 31 日にサービスを終了。この日以降は、すべての機能が利用できなくなる。移行に必要なバックアップファイルやフィールドバックデータのダウンロードを必ず行うこと。

●新システムの利用と問い合わせ

新 LIFE システムに関する問い合わせは、令和 6 年 8 月 1 日以降、新 LIFE システムの問い合わせフォームを利用。新 LIFE システムの導入に伴い、各事業所・施設は新システムの利用登録と移行作業を迅速に行うことが求められる。

今後の円滑なシステム移行と運用のため、本通知の内容を十分に確認し、必要な対応を行うことが求められる。

詳細な情報や最新のガイドラインは、厚生労働省老健局の公式サイトで確認できる。

※詳細は下記の資料をご参照ください。

介護保険最新情報「令和 6 年度報酬改定に対応した「科学的介護情報システム (LIFE)」の稼働に係る周知について

<https://www.mhlw.go.jp/content/001266366.pdf>